

第37回ソフトボール競技

日程：2026年6月27日（土）～28日（日）

会場：釜無川スポーツ公園グラウンド



【参加団体】

（一社）栃木県聴覚障害者協会

（一社）埼玉県聴覚障害者協会

（社福）千葉県聴覚障害者協会

（公社）東京聴覚障害者総合支援機構 東京都聴覚障害者連盟

（一社）神奈川県聴覚障害者連盟

（一社）山梨県聴覚障害者協会

ソフトボール競技実施要項

1. 競技規則

2026年度（公財）日本ソフトボール協会オフィシャル・ルールによる。

2. 競技種目

ソフトボール競技とする。

3. 出場資格

関東ろう連盟体育部に登録した者により1都7県単位に編成したチームとする。

東京都、茨城県、神奈川県、群馬県、栃木県、千葉県、埼玉県、山梨県、

・但しチーム数について、都県のチーム数の制限は設けない。

〔※優勝、準優勝、3チームが全国ろうあ者体育大会に出場する。繰上げ出場の場合は、順次最大5位までとする〕

4. チームの編成

① チームの編成は、監督・コーチ・マネージャー・スコアラーを含む20名以内とする。監督またはコーチ・マネージャー・スコアラーが選手として出場することはできるが、選手として出場する場合は、20名の範囲内で登録しなければならない。

② 特別な理由（突発的な事故、病気等）がある場合限り、選手の変更並びに背番号の変更は、本大会の競技実施要項の規定（所定の用紙に理由を明記大会前日までに提出する）に従って認められる。但し、追加の申込みは一切認められない。

③ 県単位にチームを編成できない場合は（8人以下の場合）、他県のチームに（関東地区）加入することができる。又は2つの加盟団体を連合チームにすることができる。

(1) 二つの加盟団体のユニフォームをそれぞれ使用することを可とする。

但し、背番号については連合チーム内で異なる番号であることが条件。

(2) 申込み締め切り後の登録・変更については認められない。

(3) 全国ろうあ者体育大会出場に4名まで参加できる。

5. 試合方法

① 対戦方法は4チームの場合リーグ戦方式とし、5チーム以上の場合はトーナメント戦方式にする。但し参加チームが少ない場合（4チーム以下）はリーグ戦で7回戦とする。

② 【リーグ戦方法】

(1) 試合は、5イニング制と時間（90分）を併用し、先に達した時に試合終了とする但し、5回を終了、または、90分越えた時点のイニング終了で同点の場合次の回よりタイブレーカーを適用する。

【トーナメント戦】

(2) 試合は、5イニング制と時間（90分）を併用し、先に達した時に試合終了とする。但し、5回を終了する。

6. 競技方法

① 90分を越えて新しい回に入らないものとする。5回まで達した場合は規定時間に達しなくても終了とする。

② 3回15点・4回10点・5回以降7点以上の差が生じた場合は、得点差コール

ドゲームとする。

- ③ 日没・降雨・その他プレーヤーが危険にさらされる恐れが出た場合は、コールドゲームとする。5回あるいはそれ以上の回を終了するかは、その5回裏の後攻チームが攻撃中にあっても、後攻チームが先攻チームより多くの得点をした場合は、コールドゲームとして試合は成立する。
- ④ 故意四球は、守備側チームが投球せずに故意に打者を1塁に歩かせるため、投手、補手あるいは監督が球審のその旨を通告する。

7. 使用球

12インチ検定球

8. 組み合わせ抽選

- ① 監督・主将会議において、抽選を行う。
- ② 監督・主将会議において、監督、主将が共に欠席する場合は、事前に監督、主将が作成した委任状を提出しなければならない。

9. 表彰

- ① 決勝戦終了後、閉会式において行う。
- ② 表彰は、最高殊勲選手賞・最優秀選手賞・首位打者賞・敢闘賞とする。
(1回戦から決勝戦までの全試合を選考基準対象とする。)

10. その他

- ① ダブルベースを使用すること。
- ② 外野フェンスを設定すること(68.58m以上)。
- ③ ベンチに入る人数は本大会登録人数とすること。
- ④ 選手の傷害保険は、各チームにおいて加入しておくこと。
- ⑤ グランドの件、できる限りソフトボール専用とか、野球専用で使用する。
- ⑥ 第1試合開始前に始球式を行なう。
- ⑦ 競技ルール以外の場合は、実行委員会と競技委員の打ち合わせを行うこと。
- ⑧ その他詳細については参加チームに直接連絡するとともに監督・主将で定める。

《 注 意 事 項 》

1. 選手の集合時間

- ① 試合開始予定時刻の30分前、または前の試合3回終了までに、当該球場に集合すること。遅れた場合は、原則として棄権とみなす。
- ② 没入試合について
規則違反、またはトラブルが生じた場合審判が判断し、試合終了を宣告することができる。過失のないチームは(7-0)で勝ちとする。但し、ペナルティはこの試合限りとする。

2. 打順表の記入と提出

試合開始予定時刻の30分前、または前の試合5回終了までに、打順表(4枚1組複写)必要事項を記入し、必ずふりがなをつけて球場本部に提出すること。
相手のチーム打順は、審判・記録員の照合確認の上、審判員より受け取る。

3. 攻守順の決定

打順表提出の時、審判員立会いのもと「コイン」のトスによって決定する。
「コイン」の裏表は先着（打順表持参）チームに優先権を与える。

4. 競技者席

組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。ベンチに入る人数は要項で定められた者以内とする。

5. フィーディング

- ① 競技場に入ることを許されたメンバーで行うこと。
- ② 後攻チームより5分間とし、審判員の指示に従うこと。
- ③ 大会進行上、時間の短縮及び省略することもある。

6. 競技用具

- ① バット、両耳ヘルメット（J S A）の点検をし、規定以外のもの及び危険と思われる用具は、試合終了まで、球場本部席で保管する（試合終了後、受け取りにくること）。
- ② 同一チームの選手のユニフォームは同色で統一された品位あるものであること。また、帽子は同一のものとする。
- ③ 背番号は監督30番・コーチ31番、32番・主将10番・選手は1番から99番までとする。
- ④ 攻撃中の打者、次打者、走者はヘルメットを着用しなければならない。
- ⑤ 守備中の捕手は、スロートガード付マスク、ヘルメット、レガースを着用しなければならない。ボディプロテクターを着用しなければならない。
- ⑥ 捕手（または他のプレーヤー）は準備投球する時も、スロートガード付マスクを着用しなければならない。
- ⑦ 金属製スパイク使用は認めない。また、危険行為をした場合は退場とする。
- ⑧ コーチBOX内にヘルメットを着用しなければならない。
- ⑨ スコアラー、マネージャーの帽子を着用する（選手同様とする）

7. 競技開始

- ① 「集合準備」の指示で自己のベンチ前に列横隊に立つ。
- ② 「集合」の号令と同時に駆け足でホームプレートをはさんで整列する。

8. 攻守交替・選手交替

- ① すべて、駆け足で敏速に交替を行う。
- ② 選手の交替は、監督が球審にすみやかにその旨、通告すること。

9. 攻守交替のボール

別に指示があった時以外は審判員に渡さない。

10. 抗議

審判員の判定に基づく判定に対して抗議することは許されない。ルール上の疑義については、監督に限り、これをただすことができる。

11. その他

雨天の際の処置について

- ア) 小雨決行

- イ) 試合を中止、又は開始時刻を変更する場合は大会本部から各チームに連絡する。
但し、雨天の場合は必ず競技場で集合すること。
- ウ) 午前中雨天でも、天候の回復状況により試合を開始することもある。
- エ) 大会の負傷・病気については、応急手当は、主催者側では行わない。
- オ) 雨天の時により試合を中止にする場合は決勝戦は両チーム優勝とする。
3位決定戦は抽選を行い、3位決定とする。

12. 「附則」

1. 参加条件

- ① 住民票のある地域または本籍地のある地域の都県とソフトボール部がある場合どちらかに入部しなければならない。
- ② (1)該当しない場合はソフトボール部のある他県に自由に入部できる。

2. 要項について次の措置を行う。

パターン	1日目	2日目	備 考
A	決 行	雨天中止	その他(木)を適用と試合時間短縮(60分)
B	雨天中止	決 行	試合時間短縮(60分)
C	雨天中止	雨天中止	9人抽選で決める。 (全国ろうあ者体育大会出場のため)

13. 本要項の改正

- 一部改正 2015年8月29日 関東体育部委員会
- 一部改正 2020年4月 1日 関東体育部委員会

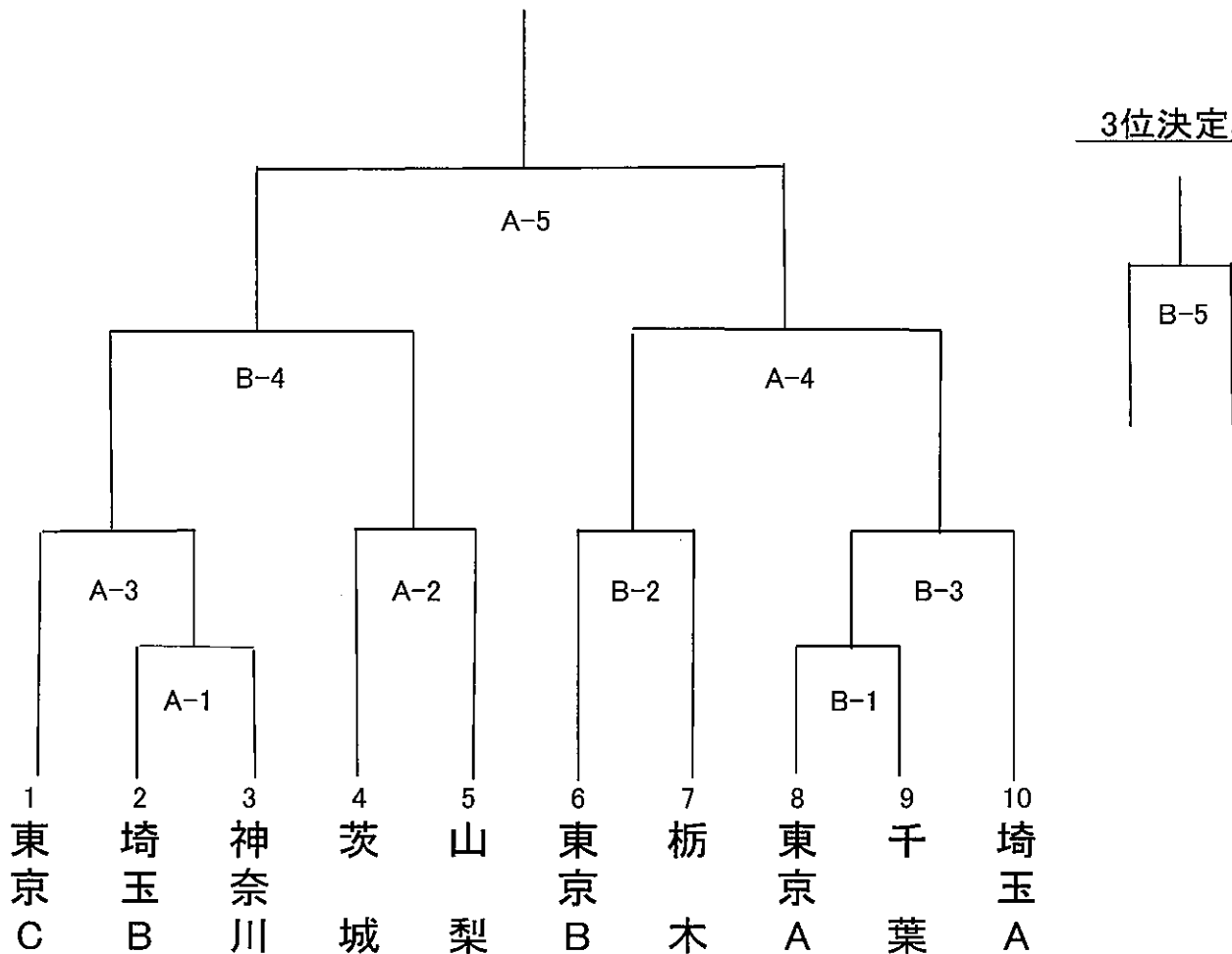
27日(土) 雨天の場合(70分)

第37回ソフトボール競技 組合せ

- ① 9:00~10:10
- ② 10:20~11:30
- ③ 11:40~12:50
- ④ 13:00~14:10
- ⑤ 14:20~15:30

優勝

3位決定戦



優勝

準優勝

3位

【個人表彰】

最高殊勲選手賞

最優秀選手賞

首位打者賞

敢闘賞

ソフトボール競技参加名簿

(一社)茨城県聴覚障害者協会				(一社)栃木県聴覚障害者協会				(一社)埼玉県聴覚障害者協会A																	
体育部長	大内一義	部長	岡晃輝	体育部長	大澤洋	部長	福田武久	体育部長	高橋勉	部長・コーチ	深野雅之	監督	安田登陸	監督	小倉正夫	監督	千葉雅治	主将	中郡陸	主将	鈴木宏	主将	脇園清巳		
マネージャー	藤田好昭							スコアラ―	高橋理絵																
ポジション	背番号	氏名		ポジション	背番号	氏名		ポジション	背番号	氏名		ポジション	背番号	氏名											
内・外野	30	安田登		内野手	2	上吉原一智		内野手	30	千葉雅治		内野手	10	脇園清巳		内野手	10	深野雅之							
内・外野	10	中郡陸		内野手	10	鈴木宏		内野手	10	脇園清巳		投手	31	深野雅之		内野手	1	クワツルヒカリ							
投手	3	松嶋清		外野手	17	鈴木健		投手	31	深野雅之		内野手	4	池田隆		外野手	4	池田隆							
内・外野	4	西野羽煌		外野手	21	久貝信夫		内野手	1	クワツルヒカリ		内・投手	5	西川俊也		外野手	4	池田隆							
内・外野	7	長岡功		外野手	23	横山真也		外野手	4	池田隆		外野手	11	神山節樹		内・投手	5	西川俊也							
内・外野	11	長岡晃輝		内野手	26	吉田直樹		内・投手	5	西川俊也		内野手	12	岡野弘樹		投手	13	丹波智晴							
投手	13	丹波智晴		内野手	30	小倉正夫		外野手	11	神山節樹		内野手	12	岡野弘樹		内・外野	21	加藤智明							
内・外野	21	加藤智明		内野手	39	渡邊直僚		内野手	12	岡野弘樹		内野手	15	高坂篤		内・外野	27	大内伸也							
内・外野	27	大内伸也		内野手	44	塚越貴仁		外野手	15	高坂篤		外野手	19	浅見正一		内・外野	39	物江暁							
内・外野	39	物江暁		外野手	55	福田武久		外野手	19	浅見正一		内・外野	52	青柳康成		内・外野	47	大徳憲久							
内・外野	47	大徳憲久		捕手	88	随木武志		内・外野	52	青柳康成		内野手	37	泉川光夫		内・外野	50	大越拓郎							
内・外野	50	大越拓郎		内野手	93	津吹佑弥		内野手	37	泉川光夫		外野手	66	花谷雅晴											
				内野手	99	藤野友之		外野手	66	花谷雅晴		内野手	77	神山秀											
								内野手	77	神山秀															
(一社)埼玉県聴覚障害者協会B				(社福)千葉県聴覚障害者協会				(公社)東京都聴覚障害者連盟A																	
体育部長	高橋勉	部長	伊藤大祐	体育部長	白柳聡	部長	並木和史	体育部長	川津亮	部長	藤原美里	監督	永吉豊	監督	矢部勉	監督	倉持貴昌	監督	佐川隆志	主将	上沢康幸	主将	田中明	主将	伊藤美和子
マネージャー				マネージャー	中森恵美子			スコアラ―	伊藤美和子	マネージャー	小藤原														
ポジション	背番号	氏名		ポジション	背番号	氏名		ポジション	背番号	氏名		ポジション	背番号	氏名											
内・投手	44	伊藤大祐		内野手	30	矢部勉		捕手	30	倉持貴昌		内野手	30	永吉豊		内野手	10	田中明		捕手	10	佐川隆志			
内野手	30	永吉豊		内野手	10	田中明		捕手	10	佐川隆志		内野手	10	上沢康幸		外野手	1	田口佳祐		投手	59	俵幸裕			
内野手	10	上沢康幸		外野手	1	田口佳祐		投手	59	俵幸裕		捕手	2	永尾光宙		外野手	2	関瞬也		内野手	60	渡辺賢之			
捕手	2	永尾光宙		外野手	2	関瞬也		内野手	60	渡辺賢之		内野手	13	松田勝志		外野手	2	関瞬也		内野手	15	白川雅晴			
内野手	13	松田勝志		内野手	3	渡邊正重		内野手	15	白川雅晴		内・投手	17	西村剛		内野手	3	渡邊正重		内野手	42	石村淳一			
内・投手	17	西村剛		外野手	7	伊原毅		内・投手	17	西村剛		外野手	7	伊原毅		内野手	21	乳井智弘		外野手	7	伊原毅			
外野手	28	竹内裕樹		外野手	8	佐藤大樹		外野手	8	宮澤隆進		外野手	8	宮澤隆進		内野手	21	乳井智弘							
捕手	31	小須田敬		外野手	8	佐藤大樹		内野手	21	乳井智弘		内野手	21	乳井智弘		内野手	36	伊藤貴俊							
外野手	37	高木浩		外野手	11	永田優一郎		内野手	36	伊藤貴俊		内野手	36	伊藤貴俊		外野手	8	宮澤隆進							
外野手	51	河西貴大		外野手	15	田邊陽一		外野手	8	宮澤隆進		外野手	8	宮澤隆進		外野手	24	安村進							
外野手	55	扇谷博		内野手	16	小川リュウキ		外野手	24	安村進		外野手	17	谷井雅仁		外野手	17	谷井雅仁							
内・捕手	65	石原莉央		内野手	17	酒井智充		外野手	17	谷井雅仁		外野手	85	箱山明夫		外野手	85	箱山明夫							
内・外野	73	佐藤良幸		内野手	18	大月充		外野手	85	箱山明夫		外野手	88	北田幸司		外野手	88	北田幸司							
投・内野	77	安野聖也		投手	19	山田洋成		外野手	88	北田幸司		外野手	22	藤原美里		外野手	22	藤原美里							
内・投手	88	倉田篤人		内野手	20	立木秀孝		外野手	22	藤原美里															
内・投手	88	倉田篤人		投手	23	並木和史																			
内野手	91	大場健裕		内野手	31	横田昌敏																			
	65	石原莉央		内野手	33	輕部浩士																			
				外野手	77	今井正																			

ソフトボール競技参加名簿

(公社)東京都聴覚障害者連盟B

体育部長 川津亮
 部長 知久翼
 監督 松本侃也
 主将 西山一宏

ポジション	背番号	氏名
投手	30	松本侃也
捕手	10	西山一宏
外野手	3	藤巻健太
外野手	8	坂田翔悟
内野手	9	福田祥生
内野手	16	須藤岬
内野手	25	山中真次
内野手	27	森忠良
投手	28	斎藤幹治
投手	31	京谷真道
投手	39	知久翼
外野手	48	小久保輝彦
外野手	55	南方祐樹
内野手	71	佐藤光記
内野手	99	遠藤一洋

(公社)東京都聴覚障害者連盟C

体育部長 川津亮
 部長 前川澄子
 監督 矢野真一
 主将 小川正治

ポジション	背番号	氏名
スコア	72	前川澄子
投手	44	前川静夫
内・外野	30	矢野真一
内・外野	10	小川正治
内・外野	46	城国政人
内野手	11	安田善政
内・外野	98	森圭介
投・外野	16	林茂雄
外野	70	関口優
内野手	55	川崎俊寿
外野	22	安藤稔啓
外野	24	横田賢一
内野手	33	広江芳春

神奈川県聴覚障害者連盟

体育部長 熊谷徹
 部長 青柳政輝
 監督 五十嵐昭宏
 主将 田巻松

ポジション	背番号	氏名
投手	2	城戸敏寛
捕手	47	青柳政輝
内野手	7	石村峰行
内野手	12	富樫明守
内野手	16	平原守
内野手	17	藤佳之
内野手	42	中里裕也
内野手	51	成田純一
内野手	54	秋本祐次
外野手	3	右原広治
外野手	10	田巻松
外野手	21	菅原拓巳
外野手	27	京谷曉
外野手	34	菊地義昭
外野手	30	五十嵐昭宏
外野手	81	小林颯

(一社)山梨県聴覚障害者協会

体育部長 仁科加代子
 部長 山本敏明
 監督 羽田哲也
 主将 高部英樹
 コーチ 中山英竜

ポジション	背番号	氏名
外野手	30	羽田哲也
内野手	10	高部英樹
投手	32	中山英竜
投・内野	1	三宮洋
外野手	2	一瀬春男
投手	3	田中和人
外野手	4	小佐野正弘
内野手	6	奥田和夫
外野手	7	雨宮克秋
内野手	11	山本敏明
内野手	12	秋山哲也
内野手	13	中川昭男
内野手	14	深澤遼
外野手	15	外川隆幸